

<2014 年度 各学部 FD 活動>

学部等名	FD 活動
法学部	<ul style="list-style-type: none"> ・2014 年度も前年度と同様、教学に関する懇談会を年間数回実施する予定。 ・特にお互いの授業を参観して、それについての懇話会を持つ予定。
経済学部	<ul style="list-style-type: none"> ・FD 学習会を開催する ・学外の FD フォーラムなどに積極的に参加する。
経営学部	<ul style="list-style-type: none"> ・新入生歓迎会の実施 ・テーマを設定し、FD 活動学習会及び懇話会を教授会において実施。(9 月実施予定)
現代中国学部	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業生及び企業へのアンケート (継続検討) ・新入生アンケート (春学期中に実施予定) ・授業相互見学 (7/7(月)～19(土)に実施)
国際コミュニケーション学部	<p><英語学科></p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門の異なる教員同士でペアを組み Peer observation (教員相互の授業参加) を行うことにより、授業の内容・進度・構成について学生の視点に立ってお互いに意見を述べ合い問題点を詳らかにすることで授業改善を目指す。さらに Peer observation 結果を報告書にまとめ、問題点が改善されているかの確認を行う。 <p><比較文化学科></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各科目への学生の授業への関心・修得の状況をこれまで以上に正確に把握し、必要な場合には対応をとるようにつとめたい。具体的には少人数科目については学生の学業の進捗と学習態度、大人数科目については学生による授業内容の理解と受講態度を各担当者が把握して先ず部門ごとに持ち寄って情報交換を行い、適宜その結果を学科会議で検討し、また必要に応じて対応を検討する (春学期・秋学期それぞれに実施)。 <p>なお実行に関係して用紙の作成も検討する。</p>
文学部	<ol style="list-style-type: none"> 1. FM 豊橋における文学部の教育・研究内容の提示を通じて、教育のあり方の検討と教員の自己研修 2. 発達障害の学生への対応と学部としての対応のあり方について、外部講師を呼んだ研修 3. 人文社会学と現代に関する研究会の実施 4. 新しい教育のあり方についての検討 <ol style="list-style-type: none"> ①チーム・ティーチング、ワークショップ型授業のあり方の検討 ②アクティヴ・ラーニング教育への取り組みの検討

<p>地域政策学部</p>	<p><年度目標></p> <p>(1) 演習科目群における授業の改善を図る。</p> <p>(2) 学部開設 3 年の経験をふまえ、学部の特色ある教育の成果を振り返り課題を探る。</p> <p>(3) 教学や学生生活を支える学内のさまざまな取組みを知り、連携する。</p> <p><活動方法></p> <p>(1) について</p> <p>担当教員の交流を促進し、教育の質の向上に取り組む。従来の学習法担当者会議、研究法担当者会議に加え、ゼミナールの担当者の経験交流の場を設ける。とくに研究法やゼミナールでのアクティブラーニング、PBLの経験交流を図る。</p> <p>(2) について</p> <p>①大学間連携共通教育推進事業を進める中で入学前教育、初年次教育の現状や在り方を話し合う。</p> <p>②学生地域貢献事業への支援等を通して見出された地域貢献活動の教育的意義や課題を話し合う。</p> <p>③アクティブラーニングやPBLの取組み成果や課題を話し合う。</p> <p>④キャリア形成支援に取り組む中で、地域に求められる人材養成のあり方を話し合う。</p> <p>(3) について</p> <p>教職課程センター、学習教育支援センター、図書館、学生相談室、キャリア支援課、学生課、保健室などの担当者各位を教授会に招いて意見交換する。</p>
<p>短期大学部</p>	<p>・独自のFD活動として、春学期・秋学期すべての基礎演習、発想・議論演習、卒業研究において、独自アンケートを実施する。</p>
<p>法科大学院</p>	<p>・独自の授業評価アンケートと授業参観を実施（春学期および秋学期）</p>
<p>会計大学院</p>	<p>・従来から授業評価アンケートとともに教員によるピアレビューを実施してきた。2014 年度も引き続き、これらの評価およびレビュー結果と各教員の授業改善との関係の検討を行い、FD 活動が教育実践の向上に着実に結びつく体制の整備を図る。</p>